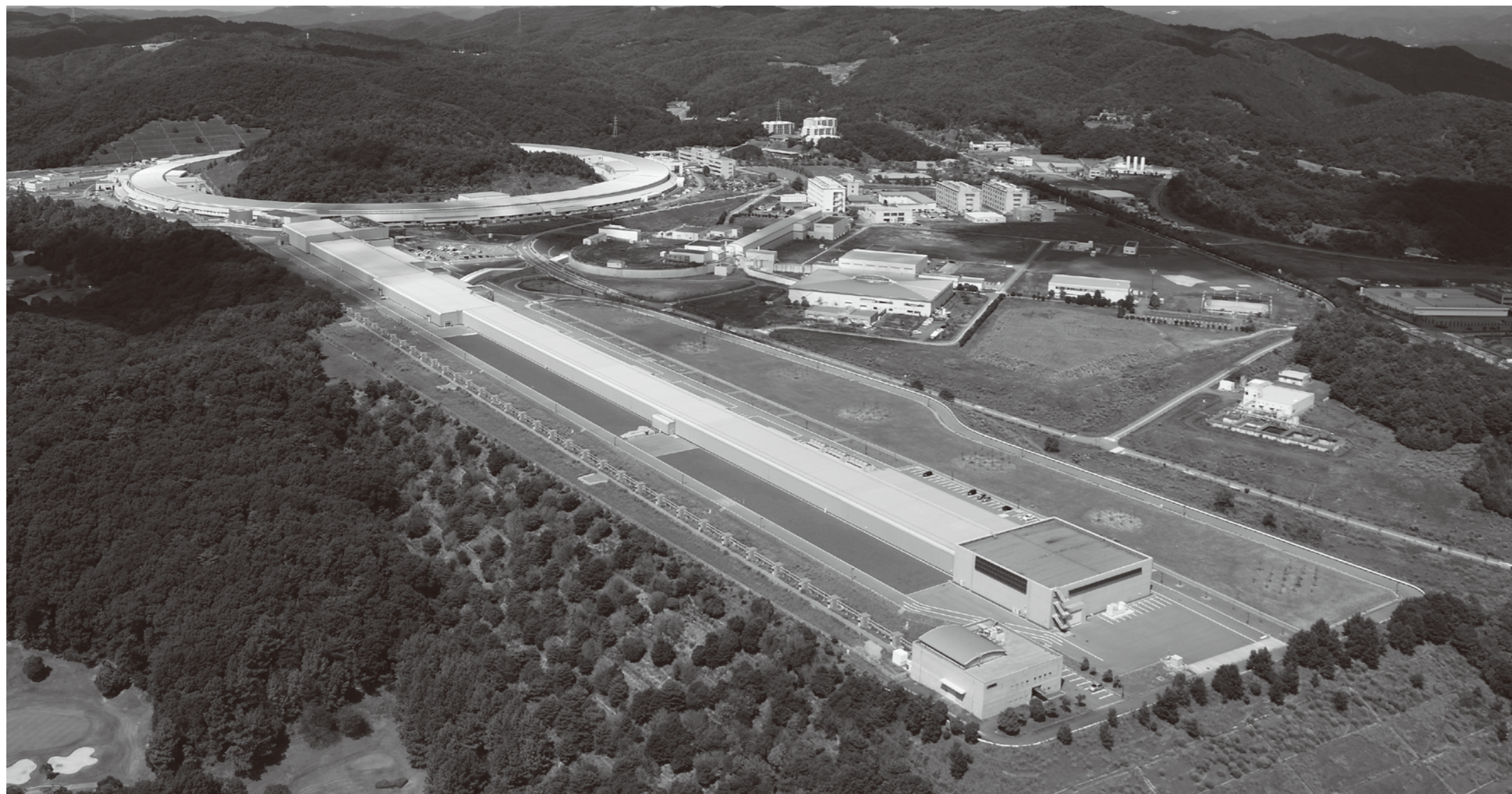


# SACLA が創る未来の光

500社以上の企業が建設に参画し、国産化率95%、日本の力を集めたX線自由電子レーザー施設

第42回  
日本産業技術大賞  
文部科学大臣賞  
受賞



## SACLAの挑戦は続く

日本が培ってきた多くの技術の粋を集めることによって、はじめて完成した国家基幹技術・SACLAは、今後その利用によって、新たな技術を生み出すことに貢献します。SACLAによって創られる新しい光は、将来にわたって科学・技術・産業から次々と湧き上がる課題を、原子レベルからの理解によって解決するでしょう。

SACLAを作り上げるとき、私たちは多くの埋もれた技術や材料を掘り起し、それらに新しい使命を与えて活用してきました。これらにより、SACLAはより少ない資源に、より少ないエネルギーの注入で、より大きな付加価値、世界最短波長のX線レーザーを得ることに成功しました。この新しい光により原子レベルの構造や機能を観察できることから、今まで定性的な理解に留まっていた様々な現象を理解し、制御することで、新しい科学や技術の創生につながっていくことでしょう。

一方で、ここで生まれた新しい技術がSACLAを進化させ、さらに新しい技術の創生を可能とします。現時点で私たちが想像することもできないような画期的な新技術や新産業の礎がSACLAによって創られていくことを信じて、一層の挑戦を続けていきます。

受賞団体・企業（順不同）



独立行政法人理化学研究所



公益財団法人  
高輝度光科学研究センター



住友重機械工業株式会社



株式会社鴻池組



株式会社竹中工務店



東芝電子管デバイス株式会社



ニチコン株式会社



日立金属株式会社



三菱重工業株式会社



三菱電機特機システム株式会社